

第3章 趣味・読書

文明の発達で生活にゆとりのできた現代人は趣味を持つようになった。さらにインターネットをはじめとする情報メディアの刷新に伴い、趣味も多様化してきた。読者のみなさんの趣味は何であろうか？ そうした趣味の1つに読書があげられる。そもそもこの本を読んできださっているのも読書の一環であろうか。作文上手は読書上手でもある。たくさん本を読んでいる人は、語学においてもいろいろな表現の仕方を自然に身につけているものである。「英作文」が「英借文」たる所以でもある。

この章では、英作文のテーマとしては頻出の読書を中心に、品詞の転換による表現法ということも考えてみたい。

【表現力チェック】

- 21. 「～へハイキングに行く」の「～へ」はtoか？
- 22. 「趣味」はhobbyか？ あるいは名詞を使わず「趣味」を表現できるか？
- 23. 「～を新聞で読んだ」を英語で表現できるか？
- 24. 「夢中になる」をbe absorbed in ～だと思っていないか？
- 25. 「感銘を与える」はimpressedかmovedか？
- 26. 「～する習慣を身につける」を英語で言えるか？
- 27. 「減少」という日本語から真っ先に浮かぶ語はdecreaseだろうか？
- 28. 「読書の喜び」の「喜び」をどう表現するか？ そこで品詞の転換をはかれるか？
- 29. 「積極的に想像力を働かす」の英訳を考えみよう。日本語を全て英語にしなければならないと思っていないか？ 単なる翻訳マシンに陥ってはいないか？
- 30. 「読書する」をread a bookだと思っていないか？